

道徳学習指導案

日時 平成23年11月18日(金) 5校時

場所 湖南省立甲西北中学校1年4組教室

1年4組 男子21名 女子16名 計37名

指導者 教諭 田中敦史

1. 主題名 「よりよい集団づくり」 (内容項目4-(4))

2. 資料名 『席がえ』 出典「明日をひらく1」(東京書籍)

3. 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値

人は一人では生きていけない。人は好むと好まざるとにかかわらず、何らかの集団に所属して、その一員として生活を営んでいる。中学生の時期は、学級、班などの集団の中で互いに深くかかわり合って相互理解を深め、それぞれの所属する集団の中で人間的な成長を遂げる可能性を秘めている。「席がえ」という身近で、生徒にとっては切実な問題を通して自己の責任を自覚し、集団の資質向上を目指して努力する心情を育てたい。

(2) 生徒の実態

生徒たちは、仲間意識が旺盛であり、自分の集団への執着心が強い。しかし、それはややもすると他集団への無関心や、排他的意識につながることもある。教科学習の時に、同じ班になった者とうまく協力できず、自分の好きな者の所へ席を替わろうとする者もいた。集団のルールを自分の都合で安易に変えたり、自分の役割を軽くとらえたりする傾向もある。集団という個性がぶつかり合う場面で、一人ひとりが、どのような姿勢で臨むことが、集団にとっても、その成員にとっても好ましいことなのかを考える力はまだまだ未熟である。よりよい集団の在り方と自分の役割を考えるきっかけにしたい。

(3) 資料について

席がえはくじ引きで決めるというクラスのきまりを無視して、勝手に仲の良い者同士の席に決め直す者が多数出てしまったクラス。副委員長の「わたし」が、きまりを守ろうとしない級友に対して、正論をぶつけるべきか葛藤しながらも、席がえの意義を主張して、再度、席がえを行おうとする内容である。

私の気持ちを通して利己心や狭い仲間意識を克服し、協力し合う集団の良さに気づかせたい。集団生活では何が大切であるのかに気づき、きまりの意義を理解し、これを尊重して、集団生活の向上に貢献しようとする態度を育てたい。

4. 研究主題「人とのかかわりを大切にして、豊かな心を育てる道徳教育」によせて

2人で立場を決めて互いの思いを出し合う活動を通して、いろいろな考えがあることを実感させたい。その中で、集団を向上させる条件や自分の役割などを考えさせたい。同じ集団に所属していても、狭い仲間意識しか持たず、希薄な人間関係が目立つことも多いので、資料にあるような「席がえ」という具体的な場面をペアでの役割演技によって交流することで、個々の立場を理解し、自分が所属する集団についても考えさせたい。活動を通すことにより、様々な考えがあることを知り、お互いの思いを受け入れることの練習にもなるであろう。その経験が人とのかかわりを大切にするにつなげると考える。

5. 本時のねらい

集団の一員としての役割と責任を自覚し、協力し合って集団生活を向上しようとする態度を育てる。

6. 本時の展開

	学習活動（主な発問）	生徒の思い	教師の支援と評価
導入	<p>1 事前アンケートの結果を見て話し合う。</p> <p>○「学校やクラスで集団での約束を守らなかったことがある」の割合を見てどう思いますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2人に一人しか守れてないなあ。 ・みんなも守らないことがあったのだな。 ・守れなかったけど、仕方なかった。 ・守れなかった人は多いなあ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団生活の中でルールを守れなかった経験を思い出し、本時のねらいとする価値への方向付けをする。 ・事前にアンケートをとっておく。
展開前段	<p>2 資料「席がえ」を読んで、私の気持ちについて話し合う。</p> <p>○わたしはどんな気持ちで席がえのきまりを確認したのだろうか。</p> <p>○席がえのやり直しに不満を言う人の思い、やり直しを賛同する人の思いはどんなものだろうか。</p> <p>◎不満の声を押し切って、わたしはどんな思いで再度、席がえを提案したのだろうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・このままだったら席替えをやっても意味がない。 ・勝手な人のために我慢するのは嫌だ。 ・この前みたいに自分勝手なことをされて嫌な思いをしたくない。 ・好きな人と一緒に座りたい ・ルールはよく分かるが、楽しくしたい ・迷惑がかからなければいい <li style="text-align: center;">↑ <li style="text-align: center;">↓ ・集団のためにルールは守るべきだ ・嫌な思いをしている人もいる ・公平ではない ・席がえの意味をみんなで考え、実行したい。 ・みんなで決めたことは、みんなで守っていききたい。 ・一部のわがままで、学級のことを決めていてはいけない。 ・約束はみんなが守って、集団が気持ちよく生活するようにすべきだ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・この前は勝手に変わる人がいたことを補助発問で確認することで、嫌な思いをしたことを押さえる。 ・ペアでのロールプレイで、不満を言う人とやり直し派の気持ちを考え、学級にはいろんな考えの人がいることに気づかせる。 ・ワークシートに、気持ち（せりふ）を書かせる。 ・ワークシートを用い、自分の意見をまとめる。 ☆いろんな気持ちの級友がいることを理解した上で、集団の理想の姿、個人のあり方が考えられたか。（ワークシート）
展開後段	<p>3 自分の今までの生活を振り返る。</p> <p>○約束を守って集団が行動できたことはなかったか。また、その時の気持ちはどうだったか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・校外学習で集合時刻を守って行動できた。 ・体育祭で朝練の約束をみんなが守って取り組めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級日誌等の例を出してみんなが約束を守って集団が気持ちよく過ごせたことを思い出させる。
終末	<p>4 教師の説話を聞く。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・集団がまとまることのよさについて教師の体験談を話す。